

いわた茶缶販売好調 13万7000本！

令和元年度は遠鉄ストアなどへ販路を拡大

～磐田市産一番茶葉を100%使用。香りよし、味よし、見た目よし～

【経緯】

平成28年7月からいわた茶振興協議会や遠州中央農協などの関係団体と検討を進め平成30年にリニューアル発売された「新しいわた茶缶」。

遠州中央農協の市内直売所、営農センター、自動販売機などから販売をはじめ、公共施設やホテル、スーパーへ販路を拡大してきました。また、包括協定を締結した市内のセブン-イレブンでも販売をはじめました。

新しいわた茶缶は、飲みやすく風味を損なわないアルミ缶の広口ボトルを採用し、ボトルのデザインは、広報いわたや市ホームページを通じた市民投票による意見を参考に決定しました。

茶葉の新芽をイメージした黄緑色と、市のイメージキャラクター「しっぺい」がお茶を飲むイラストで、市内外の皆さんに広く親しんでいただけるパッケージとなった「新しいわた茶缶」(300ml)は、磐田産の一番茶葉100%を原料に、すっきりとした味わいになっています。

今年度は、みんなの想いでできた「新しいわた茶缶」を遠鉄ストアで販売するなど販路拡大に取り組んでいきます。

【概要】

1. 希望小売価格 1本 110円(税込み)
2. 販売先 公共施設(6) 自動販売機(14) コンビニ(26) ホテル(2)
スーパー(5) JA(10) など65ヶ所
※詳しくは別紙を参照願います

【今までの取り組み】

- 平成28年7月 市場調査、デザイン検討、販路拡大検討など
平成29年5月 茶葉選定、原材料単価検討
7月 デザイン市民投票(6月26日～7月17日まで)
8月 デザイン最終決定、販路拡大にむけた取り組み
11月 試作品完成・製造
平成30年4月 販売開始

【問い合わせ】

産業部農林水産課 TEL0538-37-4813